



📖 主な記事

1 宮城県岩沼市復興計画に見る地域コミュニティ

7 イベント情報

環境フェスティバル事業者展 出展者募集／運転者交通安全講習会／みどりの環境教室 in 北杜市／ゆとろぎ映画まつり／自然休暇村から／動物公園 NEWS など

11 市政の情報

平成 28 年特殊詐欺被害状況／羽村駅・小作駅周辺などに自転車ナビマークが設置されました／羽村市長選挙／東京の空襲資料展 羽村市・青梅市合同開催 など

17 情報アラカルト

22 3月のテレビはむら

23 こどものページ

24 3月の相談日ほか

📷 表紙の写真

もうすぐひな祭り

ひな祭りに合わせて、3月12日(日)までの間、郷土博物館で企画展「ひな人形展」を行っています。華やかなひな人形たちをご覧ください。※詳しくは、広報はむら2月1日号をご覧ください。

羽村市公式キャラクター



はむりんのイベントへの出演情報などは、市公式サイトでお知らせしています。ぜひ、市公式サイトを見てりん♪

はむりん



市政情報を発信しています

宮城県岩沼市復興計画に見る

地域コミュニティ

市内では、町内会・自治会への加入率が年々減少し、近所づきあいの希薄さが課題となっている今、あの東日本大震災の被災地の中で、地域コミュニティを重視した復興計画を推進している自治体がある。
復興のトップランナーとして走り続ける宮城県岩沼市の取り組みから、地域コミュニティの重要性について考える。

問合せ 広報広聴課 広報係 内線 337



▲震災時の津波を乗り越えた神社と奇跡の大イチョウ

東日本大震災

平成23年3月11日、午後2時46分。

宮城県牡鹿半島の東南東沖130km、仙台市の東方沖70kmの太平洋の海底を震源とする地震が発生した。地震の規模は、観測史上最大のマグニチュード9.0、最大震度は宮城県栗原市で観測された震度7で、宮城・福島・茨城・栃木の4県36市町村と仙台市内の1区で震度6強が観測された。

この地震により発生した津波は、場所によっては波高10m以上、最大遡上高(※)40.1mにも上る巨大なものとなり、東北地方と関東地方の太平洋沿岸部に壊滅的な被害を与えた。

被害状況

東日本大震災の被害は、死者約2万人、行方不明者は約2500人に及び、建物は全壊12万8874戸、半壊24万5557戸、床上浸水2万427戸、床下浸水1万5508戸、一部破損67万9871戸で、避難者はピーク時に約47万人にも上った。

これまで想定されていた地震の規模を大きく上回る巨大地震だったことがわかる。

※最大遡上高：海岸から内陸へ津波がかけ上がる最も高いところの高さ

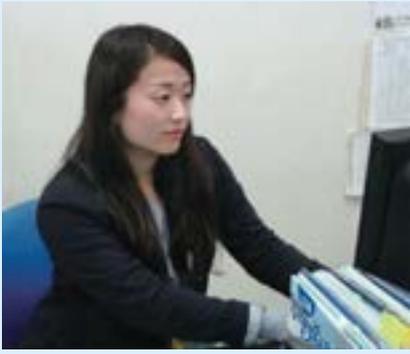


★羽村市から岩沼市へ職員派遣★

東日本大震災発生直後から羽村市は被災地に対しさまざまな支援を行ってきた。

平成28年4月から、東京都市長会の要請を受け、職員1人を岩沼市に派遣した。岩沼市に派遣されている山本主事は、羽村市では、広報広聴課広報係で広報はむらの編集などを担当してきた。

「これまでの経験を生かして少しでも被災地の役に立ちたい」と被災地派遣に応募した山本主事。派遣された岩沼市でも広報紙の編集に携わり、今回の取材でも羽村市と岩沼市を結ぶパイプ役となってくれた。



▲岩沼市に派遣されている羽村市主事 山本佳南子

岩沼市とは

岩沼市は、宮城県の南東部、仙台市の南に位置し、震災時に津波により浸水し大きな被害を受けた仙台空港がある自治体だ。

面積は羽村市の約6・1倍に及ぶ60・45km²で、人口は約4万4000人。昭和46年に市制施行した。

かつては「門前町」「宿場町」として栄えてきたまちであったが、その後「臨空工業地帯」の一角としての立地的優位性から大小の企業が進出し、工業都市の性格も加わり商工業都市として発展してきた。

地域の東部は太平洋に面し、東日本大震災による被害も、津波により地域の約48%にあたる29km²が浸水し、地域の約8%、農地の約25%にあたる500ヘクタールが地盤沈下し海拔0m以下となった。死者は181人、建物は736戸が全壊、大規模半壊・半壊・一部損壊を合わせると合計で5428戸にも被害が及んだ。



◀岩沼市位置図



▲被災直後の岩沼市の様子（写真提供：岩沼市）

復興への道のり

岩沼市の対応

地震が発生してからの岩沼市の対応は早かった。

地震発生直後、市役所5階に災害対策本部が設置され、同日、市役所広場に設置されている備蓄タンクから水の供給が始まっている。

また、市役所6階にあるサテライトスタジオから、井口経明^{つねあき}市長自らの声によってFM放送がスタートし、災害や生活関連情報などが発信されたのも当日だった。

1週間後の3月18日には、緊急生活支援金の支給手続きが、4月には災害住宅手当の支給も始まった。4月29日には、仮設住宅への

入居が始まっている。

震災復興計画の策定は5月7日にスタートし、8月7日にグラウンドデザインが策定され、9月27日にはマスタープランが策定されている。

このような迅速な対応を図ることができたのは「市長のトップマネジメントとともに、震災の4か月前に庁舎の耐震工事が終わったことで、機能が維持されたことだ。」と、岩沼市復興創生課の菅井秀一課長は言う。

実際に、近隣の自治体では庁舎が倒壊し、仮庁舎の建設に日数を要したという自治体もあったとのことである。



▲震災直後の災害対策本部



▼震災直後の給水の様子

重視した復興計画

集団移転計画

岩沼市の中でも、特に被害が大きかったのは、太平洋沿岸に面した相野釜（あいのかま）地区、藤曾根（ふじそね）地区、二野倉（にのくら）地区、長谷釜（はせがま）地区、蒲崎（かばさき）地区、新浜（しんばま）地区の6つの集落だった。この地域には465戸の住宅があったが、津波によって多くの方が亡くなり、行方不明となっている。そして、多くの農地や建物が失われた。

地区ごとに話し合いが行われた結果、6つの集落の内陸部への集団移転が計画された。

移転する皆さんは、沿岸部のそれぞれの集落で生まれ育ち、地域に根付いて、農業を主産業とする生活をしてきた人が多い。集団移転が容易なことではなかったことが想像される。しかし、実際は想像とは違っていたとのことである。

集団移転成功のカギは地域コミュニティ

震災当時は、都市計画課の課長補佐としてこの計画に携わってきた菅井課長は「集団移転成功へのカギは、地元の皆さんのコミュニ

ティによるものだった」と言う。

震災以前、古くから集落のあった沿岸部では、農家の共同作業などで培われたコミュニティ力は特に強かった。岩沼市はそのコミュニティ力の強さを最大限に生かした集団移転を計画した。

震災発生後、沿岸部6つの集落の代表者が設置され、集団移転の是非から、移転先を玉浦西地区（約20ヘクタール）と決定するまでのすべてが、合意形成の上で行われた。

そして、集団移転対象地区内の移転を希望している市民と、移転先周辺地区の市民、学識経験者などによって組織された玉浦西地区まちづくり検討委員会が設置され、集団移転の検討が進められた。

通常、まちづくりの検討委員会などが組織される場合は、行政の担当者や専門家が中心に構成されることが多いが、この委員会はいくまでも住民主導で進められていった。

岩沼市は、地域の作り手であり担い手でもある地域の人々に、復興へのまちづくりを委ねたのだ。そして、委員会の決定事項を受け止め、検討し、集団移転先のまちづくりを進めていった。

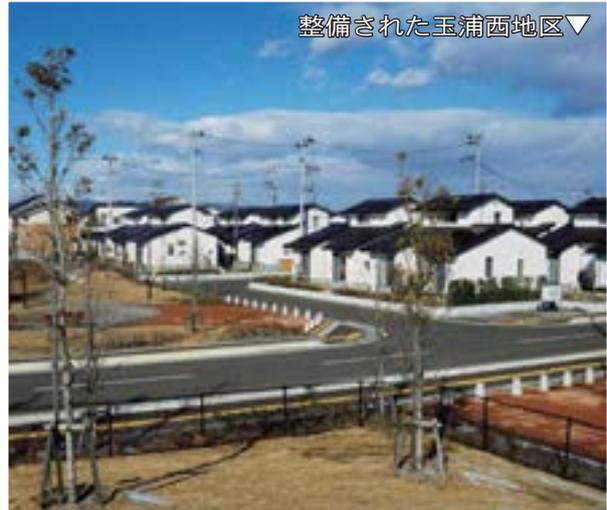
その一つの例が、まちづくりの方針として委員会から出されたスーパードと個人商店が複合した、「楽しく買い物ができるまち」である。スーパードの店と言っても容易なことではない。しかし、委員会のまちづくり方針に基づき、岩沼市は、県内の事業者を訪問し粘り強く交渉した結果、出店に漕ぎ着けたのだ。今では、市内・外から買い物客が訪れるようになり、憩いの場所として賑わっている。

このような地域と行政の信頼関係が、地域コミュニティの強化につながっていくこととなった。

玉浦西地区まちづくり検討委員会の委員を務め、現在は玉浦西まちづくり住民協議会で会長を務める中川勝義さんは「集落の仲間と



玉浦西地区まちづくり検討委員会△



整備された玉浦西地区▽



▲玉浦西まちづくり住民協議会
中川勝義会長 齋藤洋子さん

は別れたくないという気持ちがあるなにあつた。仮設住宅での生活は、高齢者にとっては辛いもの。もう元には戻れないのだから、前に進もうという前向きな姿勢を行政が理解してくれたのだと思いま

地域コミュニティを

す。」と、話してくれた。

検討委員会に女性代表として参加していた齋藤洋子さんは「最初は、自分のことだけで精いっぱいでした。地域でまとまって移転できると決まったことが移転が早く進んだ理由じゃないでしょうか。

振り返っても仕方がないと思っ
ています。今では、娘も結婚し、
孫の顔も見ることができた時に、
生きていて本当に良かったと思っ
ました。」と笑顔で話してくれた。

現在、移転先となった玉浦西地区には、住宅敷地158区画、公
営住宅178戸が造成されたきれ
いな街並みが広がっている。

避難所生活で生まれた 地域コミュニティ

津波の被害を受けた沿岸部の6
つの集落の住民は、小・中学校など
での避難所生活を余儀なくされた。

そして、震災から4日が経った
3月15日、市中央部の市民会館や
総合体育館に集落ごとに移動した
ことにより、避難した皆さんは、
集落ごとに集まって生活するよう
になっていった。見知った顔が近
くにいることで安心感が生まれ、
避難所でのルールも作られていった。



▲避難所での生活の様子
(写真提供：岩沼市)

皆で話し合い、皆で励まし合っ
て生まれた地域コミュニティが集
団移転の成功につながっていった。

仮設住宅でコミュニティ

岩沼市は、避難所で集落ごとに
集団で生活したときのように、3
84戸にも及んだ仮設住宅への移
転もまた、元の集落ごとに入居で
きるよう配慮した。

見知った顔の人々と同じ仮設住
宅に入れることの心強さが地域コ
ミュニティとして生まれ、人々が
共に助け合って復興に向かってい
くための大きなエネルギーになっ
たのではないだろうか。

『減災』という考え方

防災から減災へ

震災によって、岩沼市の沿岸部は壊滅的な被害を受けた。その大半は津波によるものであった。そして、自然災害が人の力では完全には防ぐことができないことをまざまざと見せつけられた岩沼市には、その自然災害と共存していくために、被害をいかに最小限に食い止めるのかという「減災」の考え方が生まれた。

災害に備えるという「防災」の考え方と、防ぎきることができなくても、少しでも被害を最小限に留めようとする考え方、それが「減災」という考え方である。

千年希望の丘

津波による被害を、海沿いの公園にある築山の上で免れた人たちがいた。岩沼市はこの築山を太平洋沿岸に、「丘」として15基設置し、一時避難場所とすることを決めた。「丘」の土台には震災時のがれきりや廃棄物の再生資材が用いられた。「丘」と「丘」を結ぶように連結して植栽されている樹木は、津波の威力を減衰・分散させるためのもので、すべての苗木は支援によって、植樹はボランティアの手によって植えられている。

平成25年6月に3万本の苗木が植えられてから、平成28年5月に植え

られた10万本までその数は25万本にもなった。「緑の防潮堤」である。

岩沼市は、人々の想いが人々を守り、千年先まで子どもたちが笑顔で暮らせるまちを目指して、この一帯をメモリアルパークとして整備することを決め「千年希望の丘」と名付けた。そして「千年希望の丘」は復興の象徴となった。

植栽された樹木が成長するまでに先は長い。緑の防潮堤も含めた「千年希望の丘」の完成までには、あと数年を要するとされている。

復興の主役は市民

常に「復興のトップランナー」として走り続け、各方面で注目を集めている岩沼市。それは、玉浦西地区への集団移転が住民とのスムーズな合意形成のもとで行われたことなど、

地域コミュニティを重視したまちづくりがあったからこそのものである。

そのことを菅井課長に聞くと「復興のトップランナーと言われているますが、行政と地域が一体となった取り組みがあり、そして、多くの皆さんの支援があったからこそ今の岩沼市があると考えています。しかし、復興計画は、道半ばです。震災で亡くなった181人の皆さんが『もう一度生まれ変わるなら岩沼市に』と思っていたただけるような岩沼市にしていきたいと思っています。岩沼市は今後も『千年先まで子どもたちの笑顔が見られるようなまちづくり』を目指していきます。しかし、復興の主役はあくまでも市民の皆さんですよ。」と笑顔で答えてくれた。



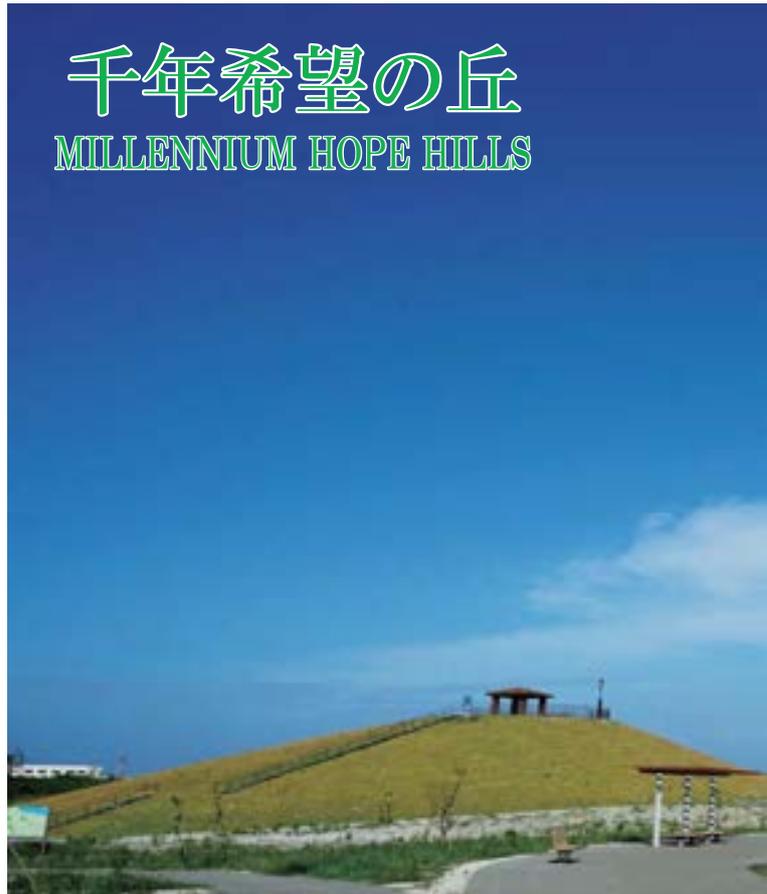
▲ボランティアによる植樹の様子
(写真提供：岩沼市)



▲岩沼市復興創生課
菅井秀一課長

地域コミュニティの強化

千年希望の丘 MILLENNIUM HOPE HILLS



さまざまな支援に感謝

震災から6年、岩沼市は、各方面からさまざまな支援を受けた。

震災当日から陸上自衛隊による救出活動が、翌日には日赤ドクター派遣チームによる活動が開始され、同日、宮城県内では最も早く災害ボランティアセンターが開設された。ボランティアの受付数は平成25年末で2万6898人を数えた。

全国の自治体からも平成28年度までに176人の職員が派遣され、岩沼市のさまざまな業務にあたっていている。山本主事もその一人である。津波による被害ばかりがクローズ

アップされているが、津波が到達しなかった内陸部でも、地震の被害は大きかった。

岩沼市を取材のために訪れた際に宿泊したホテルの経営者は、「棚から物が落ちて、部屋はめちゃくちゃになってしまった。飲料水もなく、電気も点かない日が続いて、とても怖かったことを覚えています。しばらく営業はできないと思っています。しばらく、ボランティアの方たちからの要望で、宿泊施設としての営業を1週間後に開始しました。ボランティアの皆さんには感謝してもきれいなほどです。」と、感謝の気持ちを話してくれた。

また、岩沼市は、被災当事者であるにもかかわらず、震災発生の日には、隣の亘理町から約400人の避難者を受け入れている。岩沼市の復興に向け共に支え合っている。岩沼市とする「共助」の精神こそが地域コミュニティそのものであり、人の力ではどうすることもできない自然災害に対する「減災」に向けての大きな力になったのではないだろうか。

復興に向けた取組みを続ける岩沼市の皆さんは、多くの皆さんから受けた支援への感謝の気持ちをいつまでも忘れない。それは、岩沼市と支援してくれた皆さんとの間に新たなコミュニティが生まれているからかもしれない。

地域コミュニティの強化に向けて

羽村市の地域コミュニティは、町内会・自治会の皆さんによって支えられている。しかし、町内会・自治会への加入率は年々減少し、近所づきあいの希薄さなどが大きな課題となっている。

そのような中で、市は、羽村市町内会連合会と連携し、町内会・自治会への加入率の向上、地域コミュニティの強化を目指してさまざまな施策に取り組んでいる。

「防災」と「減災」のための地域コミュニティ

災害に備えて組織されている自主防災組織も、また、各町内会・自治会を中心に組織されている。

いざ災害が発生した時に、本格的な対策（公助）が打ち出されるまでには5日から7日を要するとされている。その間、自らの備えで生活（自助）し、そして、地域の皆さんで助け合って（共助）いかなければならないのである。

いつ発生するかわからない自然災害は、防ぎようがないと言われていいる。しかし、自然災害が発生してしまつた時のために、日ごろの備えや訓練などの「防災」は必要であり、発生してしまつた自然災害をいかに最小限に留めるのかという「減災」への取組みもまた、重要である。

この「防災」「減災」への取組みは、地域コミュニティなくしては成り立たないのである。

近い将来高い確率で発生するとされている自然災害に備える「防災」のために、また、発生してしまつた後の「減災」のためにも、もう一度地域コミュニティについて考えてみてはどうだろうか。

環境フェスティバル事業者展 出展者募集

第6回

羽村市環境フェスティバル

期日 6月3日(土)

会場 ゆとろぎ・産業福祉センター・ゆとろぎ前道路・図書館

環境に配慮した商品または自社の環境配慮活動をPRしませんか。環境配慮製品の販売や簡単な催し物もできます。

出展資格 環境配慮製品の販売、自社の環境配慮活動をPRする事業者

募集区画 10区画(1区画1.8m×2.7m程度)

※先着順で受け付けます。

出展料 7000円(机・イス・テント・電源含む)

※1事業者2区画までです。

申込方法 3月15日(水)～31日(金)(必着)(土・日曜日、

祝日を除く)の午前8時30分から午後5時までに、

出展者要項を確認の上、申込書に必要事項を記入し出展料・提出書類を添えて直接申込先へ

※出展者要項・申込書は、市公式サイトからダウンロードすることができます。

申込先・問合せ 第6回羽村市環境フェスティバル実行委員会事務局(環境保全課環境保全係) ⑨226 〒205-18601(所在地記載不要)

✉s205000@city.hamura.tokyo.jp



▲昨年の様子

運転者交通安全講習会

日 時 3月15日(水)午後7時～8時(受付は午後6時30分)

会 場 ゆとろぎ大ホール

内 容 交通事故関連ビデオの放映、福生警察署員による講義など

※直接会場へお越しください。

※駐車場に限りがあります。車での来場はなるべく遠慮ください。

問合せ 防災安全課防犯・交通安全係 ⑨216



みどりの環境教室

in 北杜市

北杜市のメガソーラー見学とオオムラサキセンターの自然の中で遊ぼう!

みどりの環境教室では、市内では体験することのできない環境学習をします。自然の大切さについて学習しましょう。

日 時 3月28日(火)午前8時30分～午後5時(予定)

コース 羽村市役所(集合) ⇨北杜サイト太陽光発電所見学(メガソーラー) ⇨北杜市オオムラサキセンター、昼食と自然体験⇨羽村市役所(解散)

定 員 20人程度(先着順)

※小学校4年生以下のお子さんは保護者の同伴が必要ですよ。

参加費(1人) 1500円(施設見学・交通費込み)

※参加費は当日集金します。

※保護者同伴の小学校4年生以下のお子さんは1人500円です。

持ち物 昼食・飲み物・筆記用具

申込み・問合せ 3月1日(水)～17日(金)に「住所・氏名・年齢・電話番号」を、電話・ファクス・Eメールまたは直接環境保全課環境保全係 ⑨226へ FAX 554-2921

✉s205000@city.hamura.tokyo.jp

※Eメールの場合、件名に「環境教室参加希望」と入力してください。

※電話または直接の場合の受付時間は、土・日曜日を除く午前8時30分～午後5時です。

はむら部 映画「365日のシンプリライフ」上映会参加者募集

羽村を愛する部活動「はむら部(はむらO.V.E)」が映画「365日のシンプリライフ」の上映会を開催します。皆さんの周りではモノが溢れていませんか？それは本当に必要なモノですか？この映画を観て人生に本当に必要なモノを見つめ直してみませんか？

上映の後に、映画の感想や俳優について、お茶とお菓子を食べながら語り合います。

日時 3月20日(月・祝) 午後2時〜5時(受付は午後1時30分)

会場 ゆとろぎ2階講座室2

定員 15人(先着順)

参加費 200円(お茶・お菓子代)

※参加費は当日集金します。

ゆとろぎ映画まつり

映画史に残る名作「野菊の如き君なりき」「裏窓」「ブルース・ブラザーズ」の3本を1日に一挙上映！作品ごとの入替制となります。好きな1本だけご覧になることも、3本すべて鑑賞することもできます。

3月17日(金)は、ゆとろぎで映画三昧！

※整理券が必要となりますので、注意してください。

期日 3月17日(金)

会場 ゆとろぎ小ホール

定員 252人(全席自由・各回総入替制)

※未就学児は入場できません。

入場料 無料・整理券配布(ゆとろぎ窓口で3月1日(水)から配布します。各回1人2枚まで)

※整理券取扱いは午前9時から午後5時までです(月

主催 はむら部実行委員会

申込み・問合せ 3月1日(水)〜15日(水)に、申込みフォームから申し込むか「住所・氏名・電話番号・メールアドレス」を電話またはEメールで企画政策課企画政策担当(☎313)へ

✉ s101000@city.hamura.tokyo.jp (電話の場合は、土・日曜日を除く午前8時30分〜午後5時)

申込みフォーム

<http://kokuchese.com/event/index/450754/>

※一時保育はありません。



▲申込みフォーム QR コード

曜日休館。

内容

①午前10時30分〜午後0時10分(開場午前10時)「野菊の如き君なりき」監督：木下恵介、出演：田中晋

二、有田紀子、笠智衆ほか

②午後2時〜4時(開場午後1時30分)「裏窓」監督

：A・ヒッチコック、出演：ジエームズ・スチュ

アート、グレース・ケリーほか

③午後6時30分〜8時45分(開場午後6時)「ブルース・ブラザーズ」監督：J・ランディス、出演：ジョ

ン・ペルシー、ダン・エイクロイドほか

主催 羽村市教育委員会

問合せ ゆとろぎ ☎ 570-0707



自然休暇村から

清里ではまだスキーを楽しめますが、去年は3月下旬に同じ北杜市内で桜の開花が見られました。清里で春を感じられます。ゴールデン・ウィーク期間中の予約もお早めどうぞ。

問合せ 自然休暇村 ☎ 0120-47-4017
携帯からは ☎ 0551-48-4017

■休暇村FAQ ~第3回~

- Q. 電車で行きますが送迎はありますか？
A. あります。事前に、清里駅到着予定時刻を連絡の上、相談してください。

■3月の休暇村

ホワイトデー&イースター・フェア

3月中に宿泊のお客様にプレゼント

休館日

3月の休館日は8日(休)・9日(休)と、施設工事に伴う臨時休業14日(火)~16日(休)です。

■3月のKAWARI湯

3月は、「ハーブの湯」です。

■休暇村周辺情報

絶景を楽しめます

八ヶ岳などの名峰と、桜の絶景が楽しめます。休暇村最寄りの「谷戸城址」と韮崎市の「わに塚の桜」の標高差は約400m。場所により開花の様子が異なるので、平地に比べ長い期間花見を楽しむことができます。休暇村に泊まってゆっくりとご覧ください。



四季のウォークⅡ

山手線内で一番高い「箱根山」に登り
都内最大級のコリアンタウン（新大久保駅）へ

新宿駅から山手線内で一番高い「箱根山」に登り、都内最大級のコリアンタウン（新大久保駅）を目指して、ウォーキングしてみませんか。

日時 3月25日(土)午前8時40分～11時

時ごろ（荒天中止・小雨決行）

集合・受付 JR新宿駅東口午前8時40分集合、受付後、随時スタート（約5kmのコース）

※JR新宿駅東口改札などに役員がい

ます。

※直接集合場所へお越しください。

※小作・羽村駅の改札口にも役員がい

ます（小作駅午前7時32分・羽村駅午前7時35分発立川行き）の電車に乗車予定。

※往路（参考）：小作・羽村駅（JR青梅線）⇨拝島（JR中央線直通）

乗換）⇨新宿駅午前8時30分着（小

作駅から720円、羽村駅から640円（片道）

対象 1人で歩ける健康な方（小学生以下のお子さんは、保護者の同伴が必要です。）

参加費 小学生以上300円、未就学児100円（保険料込み・当日集金）

※往復の交通費・昼食代などは、個人負担となります。

持ち物 携帯電話（持っている方）・雨具・飲み物・保険証の写しなど

※歩きやすい服装・靴で参加してください。

当日連絡先 080-4325-112

95（午前7時～11時30分）

共催 羽村市教育委員会・羽村市スポーツ推進委員協議会

問合せ スポーツセンター ☎555-10033

羽村市市民提案型協働事業 はむら市民ギャラリー

はむら市民ギャラリーは文化芸術の振興を目的に市民が自主的に管理・運営する市民ギャラリーです。

第九回作品展

「四季折々の水彩画展」：丹まり子さん、清水美恵子さん

春にふさわしい作品を展示します。

日時 3月5日(日)～12日(日)の午前10時～午後5時（最終日は午後3時まで）

会場 コミュニティセンター2階談話ホール

問合せ 市民ギャラリー設置・運営委員会（伊藤） ☎090-6533-10229



動物公園

NEWS



子ども飼育員募集！

毎年4月19日は「飼育の日」です。それに合わせてイベントを行います。普段体験できない動物のエサやりや獣舎などの掃除といった飼育員の仕事を体験できます。

日時 4月15日(土)・16日(日)の午前9時30分～11時30分（予定）

募集人員 Aサバンナ園（1日6人）、Bモルモット（1日5人）、Cポニー（1日5人）

対象者 新小学校1年生～6年生

費用 1,000円（入園料はかかりません）

応募方法 往復はがきに、①参加希望日、②希望コース（A・B・Cのいずれか1つ）、③参加者本人の氏名（フリガナ）・年齢（学年）、④代表者の住所・電話番号、⑤キャンセル待ちを「する」または「しない」、⑥「広報はむらを見た」と記入し、郵送で応募先へ

募集期間 3月7日(火)～31日(金)（必着）

※定員を超えた場合は抽選します。

※詳しくは、羽村市動物公園ウェブサイトをご覧ください。

応募先 羽村市動物公園「子ども飼育員募集」係 ☎205-0012 羽村市羽 4122

*3月27日(月)は、春休みに伴い臨時開園します。

問合せ 動物公園 ☎579-4041

ホワイトデー ラブラブスタンプラリー

3月14日のホワイトデーに合わせ、園内にいるラブラブな動物を探してスタンプを押すラリーを行います。

期間 3月4日(土)～14日(木)（月曜日を除く）

費用 無料（入園料はかかりません）

エサやりツアー
ホワイトデーバージョン

ホワイトデーにちなんだ話を聞きながら、飼育員と一緒にエサやりをしませんか。1カゴにつき「エミューの羽」を1枚プレゼント！

日時 3月12日(日)①午前10時30分～②午後1時30分～

定員 各回20組（先着順）

費用 1カゴ500円（入園料はかかりません）

参加方法 サービスセンターで「受付カード」を購入してください。

※天候や動物の体調により、内容を変更または中止する場合があります。

羽村市市民提案型協働事業 「プレリーダーと遊びパークアップ！」 はむら一日プレリーダーパーク(春の巻)に参加者募集!

プレリーダーは「子どもが主役」の遊び場です。子どもたちの「やってみたい」気持ちを引き出し、大人になっても忘れない「遊び体験の場」を目指しています。春の巻には、国分寺市でプレリーダーを運営する「冒険遊び場の会」からプレリーダーが2人来てくれます。遊びの仕掛け人がいれば、いつもの広場がもっと楽しくなるはず!

プレリーダーをやってみたい若者も募集中。見守り上手な大人の参加も大歓迎。年齢問わず、どなたでも気楽にどうぞ。

※小学校2年生以下は保護者の同伴が必要です。
※昼食や、かまどで焼きたいものがあれば持参してください。

日時 3月19日(日)午前10時〜午後3時(出入り自由)
※雨天時は3月20日(月・祝)に延期します。
会場 堰下レクリエーション広場
参加費 無料
※直接会場へお越しください。
主催 はむらプレリーダーの会

問合せ はむらプレリーダーの会(関口) ☎08001654819952



▲前回の様子

第14回創業支援セミナー 「多摩地区の女性のパイオニアから学ぶ!メディア活用のノウハウ」

新聞や雑誌に記事を掲載してもらい、良い記事を書いてもらった、と満足していませんか?問題はその先「読み手がどのような行動を起こしてくれるか」なのです。

本セミナーでは、30年もの間、多摩エリアの隅から隅まで取材してきた「西多摩メディアに係わる女性の会」のベテラン記者たちが、記者が取材をしたくなるニュースリリースの書き方、上手な取材の受け方、掲載されたメディアの活用方法を伝えます。

日時 3月11日(土)第一部:午前9時30分〜正午、
第二部(交流会):午後0時10分〜1時

会場 産業福祉センター会議室

定員 20人(先着順)
費用 無料(交流会参加の方は500円)
講師 小川璽子さん(西多摩メディアに係わる女性の会代表)、太田知子さん(同协会会员)、石垣和子さん(同协会会员)

申込み・問合せ 3月9日(木)までに「住所・氏名・連絡先・交流会の参加可否」をファクスまたはEメールで産業振興課商工観光係☎665へ FAX 57912590
☎S206000@city.hamura.tokyo.jp



東京都多摩消費生活センター共催 消費生活講座「相続・遺言講座」

あなたらしいエンディングを迎えるための講座です。相続の基本的な考え方、遺言や簡単な人生ノートの書き方、葬儀やお墓のトラブルについて学びます。残された家族が困らないように、「終活」の第一歩として、あなたの伝えたいことをまとめてみませんか?

日時 3月21日(火)午後1時30分〜3時30分
会場 ゆとろぎ2階講座室1
対象 市内在住・在勤・在学の方
定員 40人(先着順)

参加費 無料
持ち物 筆記用具
内容 自分と家族のための相続・遺言、葬儀などについて学ぶ

講師 中田秀子さん(東京都消費者啓発員)
共催 東京都消費生活総合センター
申込み・問合せ 3月1日(水)から、電話で消費生活センターへ☎55511111☎640
※土・日曜日、祝日を除く午前8時30分〜午後5時です。



「ご利用ください！ まちにとってなくてはならない
「みんなで集まれる場所 地域集会施設（会館）」

「みんなで集まりたい」と思ったとき、皆さんの近くに23か所の「地域集会施設（会館）」があります。会館には、

- ◆ 懇親会・パーティにも最適な大広間・調理室
- ◆ ダンスのできる集会室
- ◆ 机・椅子が使える会議室

など、小さきさまざまな部屋があります。サークル活動はもちろん、仲間との集まりなどにも、ぜひ「会館」を利用してください。

「利用してみようかな」と思ったら、まずは気軽に問い合わせてください。 ※宿泊、営利を目的とした利用はできません。

※市が設置し各地域の町内会・自治会で組織する会館運営委員会が管理運営をしています。

※利用者により、利用料免除または減額になる場合があります。



▲緑ヶ丘会館



▲川崎会館



▲栄会館



▲田ノ上会館



▲清流会館

問合せ 地域振興課 地域振興係 係内 203

平成28年特殊詐欺被害状況

平成28年に発生した特殊詐欺の被害件数などは、次のとおりです。 ※特殊詐欺とは：オレオレ詐欺・架空請求詐欺・振り込み類似詐欺・還付金詐欺・融資保証金詐欺といった詐欺のことです。

自治体など	被害件数	被害額
福生警察署管内	20件	8,851万円
羽村市	8件	6,234万5,000円
福生市	4件	1,151万7,000円
あきる野市	6件	1,292万3,000円
瑞穂町	2件	172万5,000円

※羽村市はだまされたふり1件を含みます。

詐欺を防ぐには

電話でお金の話になったら：

- ① 疑う
- ② かけ直す
- ③ 通報する

などの対策をしましょう！

また「かばんをなくした」「会社のお金を横領した」などの電話や、郵便局・金融機関でのお金のおろし方などを指示された場合は、詐欺が強く疑われます。

少しでも、この電話は「おかしい」「あやしい」と思った場合は、迷わずすぐに110番をしてください。

詐欺対策として

現在、高齢の方のいる世帯を中心に「自動通話録音機」の無料貸出しを行っています。まだ設置していない方は、ぜひ利用してください。

警告メッセージと録音機能により、振り込み詐欺などの犯人に通話を断念させ、被害を未然に防ぐことが期待できます。

※詳しくは、問い合わせください。 問合せ 防災安全課 防犯・交通安全係 係内 216



羽村駅・小作駅周辺などに自転車ナビマークが設置されました

自転車通行環境の向上を図るため、警視庁が羽村駅と小作駅周辺の道路および幹線道路に自転車ナビマークを設置しました。

自転車ナビマークとは

自転車が通行すべき部分と進行すべき方向を路面に表示するための法定外表示です。自転車は、自転車ナビマークの矢印に沿って進行してください。



▲自転車ナビマーク

□自転車利用者の皆さんへ
この表示は「自転車優先」などの意味はありません。自転車ナビマーク設置路線であっても、自動車や歩行者に十分注意して運転してください。
□ドライバーの皆さんへ
自転車ナビマーク設置路線では、自転車の車道通行に十分注意して運転してください。
問合せ 福生警察署交通課
通規係 ☎ 5551-01110

子育て応援メニュー

ファミリー・サポート・センターの利用を！

ファミリー・サポート・センターは、援助してほしい方と援助したい方が会員になり、会員同士が子育てのサポートを行う相互援助事業です。

子育て中は「保育園や学童クラブへのお迎えに間に合わない」「子どもに留守番をさせておくのは心配」など、何かとサポートが必要になります。ぜひ、会員登録をして利用してください。

また「空いている時間に何か役に立つことをしてみたい」と考える地域の方のために地域で子育てを支える「協力会員」も募集しています。時には援助してもらい、時には援助をしてあげるといふ「両方会員」にも登録できます。協力会員向けの研修も行っていますので、安心して登録してください。

春は入園・入学など新生活スタートの時期です。地域みんなの力で子育てを支援していきましょう。

対象 □利用会員：生後6か月〜小学校6年生のお子さんの保護者、□協力会員：18歳以上の心身ともに健康な方

内容 保育園・幼稚園・学童クラブ・習いごとなどの送迎、保護者が帰宅するまでの預かりなど

利用料金 (1時間) □平日・土曜日 午前9時〜午後5時：700円、それ以外の時間：850円、□日曜日・祝日 終日850円

申込み・問合せ 事前に、電話または直接、ファミリー・サポート・センター(社会福祉協議会内)へ ☎ 554-0304 ※そのほか、お子さんの一時的な預かりなどの相談は、子ども家庭支援センター(☎ 578-2882)へ問い合わせください。

羽村市長選挙 みんなで投票 住みよい羽村

告示日 3月19日(日)

投票日 3月26日(日)午前7時～午後8時

■羽村市で投票できる方

- 満18歳以上の日本国民で、羽村市内に引き続き3か月以上住んでいる方
- 羽村市の選挙人名簿に登録されている方

羽村市長選挙では次の条件に該当する方を、新たに選挙人名簿に登録します。

- ①平成11年3月27日までに生まれた方
- ②平成28年12月18日までに転入届出をし、引き続き市内にお住まいの方

※平成28年12月19日以降に転入届出をした方は羽村市の選挙人名簿に登録されませんので、投票することはありません。

■市外へ転出した方

羽村市外に転出された方は投票できません。

■市内で転居した方

3月3日(金)以降に転居届出をされた方は、転居前の投票所で投票してください。

■期日前投票

投票日当日、仕事などで都合の悪い方は、期日前投票を利用してください。

日時 3月20日(月・祝) 9時～25日(土)の午前8時30分～午後8時

※期間中は毎日受け付けます。

会場 市役所分庁舎1階第1会議室
持ち物 入場整理券

※入場整理券は、有権者一人ひとりにはがきで郵送します。届いていない場合や忘れた場合は、受付けに申し出てください。

■不在者投票

投票日に指定された病院などの施設に入院中で投票所に行けない方や、羽村市外に滞在されている方などは、病院などの施設や滞在地の選挙管理委員会で不在者投票ができます。詳しくは、問い合わせてください。

■郵便等投票

身体障害者手帳・戦傷病者手帳を持ち、一定の要件に該当する方、または介護保険の被保険者証に「要介護5」と記載されている方は、郵便などにより在宅のまま投票することができます。この制度を利用する際は、事前に「郵便等投票証明書」が必要です。早めの手続きをお願いします。

問合せ 選挙管理委員会事務局 ☎55

5-11111-1111 (内)682

羽村市自然休暇村（清里・八ヶ岳少年自然の家） 指定管理者が決定しました

自然休暇村は、平成17年10月から指定管理者制度を導入し、民間企業に運営業務・施設管理を委任し、利便性やサービス、集客力の向上を図ってきました。

現在の指定管理者の指定期間が3月31日で満了となることから、4月以降の指定管理者を公募した結果、3社（共同事業体を含む）から応募があり、「羽村市公の施設指定管理者候補者選定審査会」の審査を経て、市議会の議決により、グリーンハウス・太平ビルサービス共同事業体に決定しました。

グリーンハウス・太平ビルサービス共同事業体は、3期目（平成25年4月1日～平成29年3月31日）に引き続きの指定となります。

今後も市民の皆さんに愛される施設として、これまで以上のサービスの向上に努めていきます。

多くの皆さんのお越しをお待ちしています。



▲イベントなどを行っています（児童作品展）

施設の名称 羽村市自然休暇村清里・八ヶ岳少年自然の家

所在地 山梨県北杜市高根町清里35-451-3877

指定期間 平成29年4月1日～平成33年3月31日（4年間）

指定管理者 グリーンハウス・太平ビルサービス共同事業体（代表者（株）グリーンハウス）

問合せ 自然休暇村清里に関すること
：地域振興課地域振興係☎202 / 自然休暇村八ヶ岳少年自然の家にに関すること
：生涯学習総務課生涯学習推進係☎362



▲自然休暇村から八ヶ岳を望む

羽村市廃棄物減量等推進審議会市民公募委員の募集

羽村市廃棄物減量等推進審議会は、廃棄物の適正な処理の基本的事項を審議するほか、一般廃棄物の減量、再利用の促進などに関する事項の審議を行います。

現在の委員の任期満了に伴い、市民公募委員を募集します。

応募資格 市内在住・在勤・在学の18歳以上の方で、市の

ほかの審議会などの委員となっていない方

募集人員 2人

任期 6月1日～平成31年5月31日

開催回数 平日昼間(1回)2時間程度・年5回以内

報酬(日額) 9,000円

応募方法 3月17日(金)午後5時(必着)までに「羽村市のごみ減量について」の考えを800字程度の作文に

まとめ「住所・氏名・年齢・職業・電話番号」を記入

した書類を添付し、郵送・ファクス・Eメールまたは直接応募先へ(様式は問いません)

選考方法 羽村市廃棄物減量等推進審議会委員選考委員

会で審査の上、決定

※応募作文は非公開とし、後日返却します。

※選考結果は、応募者各人にお知らせします。

応募先・問合せ 生活環境課生活環境係(☎)204-2205-8601 (所在地記載不要) FAX 554-2921

✉s208000@city.hamura.tokyo.jp

※持参の場合の受付時間は、土日曜日を除く午前8時30分～午後5時です。

羽村市コミュニティバスはむらん運営推進懇談会 委員の募集

市では、「はむらん」をもっと便利に多くの皆さんに利用

していただけるように、羽村市コミュニティバスはむらん運営推進懇談会を設置し、さまざまな分野の方から意見をいただきながら、皆さんの身近なバスとして、より

良いものにしていきたいと考えています。「はむらん」の事業運営について、あなたの考えをぜひ聞かせてください。

応募資格 ①市内在住・在勤の18歳以上の方で、市のほか

の審議会などの委員となっていない方、②「はむらん」

に関心のある方

募集人員 5人(応募多数の場合は公開抽選)

任期 2年間(6月1日～平成31年5月31日)

開催回数 任期中に6回程度を予定(原則平日昼間(2

時間程度))

謝礼(1回) 2,500円

応募方法 3月15日(水)～4月14日(金)までに「住所・氏名・

年齢・職業・電話番号」を記入し、郵送・ファクス・

Eメールまたは直接応募先へ(様式自由)

※抽選結果は、応募者各人にお知らせし

ます。

応募先・問合せ 都市計画課住宅・交通係

(☎)276-2205-8601 (所在地記載

不要) FAX 554-2921

✉s401000@city.hamura.tokyo.jp

※持参の場合の受付時間は土・日曜日、祝日を除く午前8時30分～午後5時です。



使用済みインクカートリッジの回収にご協力ください

市では、循環型社会の実現を目指して、3R(リデュース：発生抑制、リユース：再利用、リサイクル：再生利用)を推進することで、ごみの減量や資源化に取り組んでいます。

その一つとして「使用済みインクカートリッジの回収」を始めました。インクカートリッジを捨てずに回収することでカートリッジ本体を再利用したり、リサイクルパレットなどへ再生利用したりすることができます。市役所、産業福祉センター、リサイクルセンターに、回収ボックスを設置してありますので、家庭で不要となったインクカートリッジの回収にご協力ください。

また、この回収ボックスは、家庭で不要になった小型家電のうち、分解しないで投入口(15cm×30cm)に入れることができる携帯電話端末やデジタルカメラなど使用済み小型家電回収ボックスを兼用していますので、併せて回収にご協力ください。

問合せ 生活環境課生活環境係(☎)222



▲回収ボックス

はむら家族

「愛情キュット」をテーマにした「はむら家族」

問合せ シティプロモーション推進課シティプロモーション係 ③342



愛情キュット

羽村市の魅力が詰まった公式PRサイトを公開しています。詳しくは「愛情キュット」で検索してください。

羽村市で子育てを楽しんでいる「はむら家族」に登場していただきます。今月は「中村さん家族」です。
中村さんから一言
 羽村市には、子どものころから住んでいます。コンパクトな市の中に、医療機関もキュットとそろっていて、子どもを連れて通いやすいです。近くに総合病院もあるので安心です。
 都内に行くのも電車一本だし、レジャーで山の方に行くのも便利です。都心から友だちがよく遊びに来ますが「自然が豊かで季節を感じられるね」「子どもを安心して育てられる場所だね」と言ってくれます。

東京の空襲資料展 羽村市・青梅市合同開催

世界では、テロや紛争などがいまだに起きています。平和な日本も、過去には悲惨な戦争を経験し、昭和20年3月10日には、東京で死者が10万人以上とも言われる空襲がありました。

年々薄れていく戦争の記憶とともに、戦争の悲惨さや平和の大切さを若い世代に伝えていく機会が減っています。東京の空襲被害や戦時中の様子、戦争の悲惨さなどを知ること、広く平和について考える機会となるよう、3月10日の「東京都平和の日」に合わせて、羽村市と青梅市の合同開催で「東京の空襲資料展」を行います。ぜひ、お越しください。

■羽村市

日時 3月4日(土)〜14日(火)の午前10時〜午後8時

(月曜日を除く)

会場 羽村市図書館受付カウンター前

■青梅市

日時 3月6日(月)〜14日(火)の午前8時30分〜午後

5時15分(土・日曜日を除く、3月9日(木)は午後8

時まで)

会場 青梅市役所1階ロビー

※いずれも直接会場へお越しください(入場無料)。

黙とうにご協力を

東京都では、戦争を再び繰り返さないことを誓い、3月10日を「東京都平和の日」と定めています。東京大空襲をはじめ、戦災で亡くなられた方を追悼するとともに、世界の恒久平和を願い、3月10日(金)の午後1時から1分間の黙とうを行います。

ご協力をお願いします。

問合せ 企画政策課企画政策担当 ③315

平成29年度

資源回収事業実施団体募集

市では、資源回収事業を行う団体に助成金を交付しています。

家庭から出る古紙・古繊維・空き缶・鉄・アルミ・空きびんを町内会などの団体が資源として回収することで、市民の皆さんがごみの減量について考え、取り組んでいただくきっかけとなるよう行っています。

対象 町内会・自治会、子ども会などの地域住民で組織する団体で、営利を目的とせず、ごみの減量や分別に対する意識を高めるために、年2回以上計画的に資源回収事業を行うことのできる団体
対象資源物 古紙・古繊維・空き缶・鉄・アルミ・空きびん

※事業所から出されたものは対象外です。

助成単価 回収実績1kg当たり10円

申込み・問合せ 3月31日(金)まで(土・日曜日、祝日を除く)の午前8時30分〜午後5時に、市役所2階生活環境課窓口にある登録申請書に必要事項を記入し、直接生活環境課生活環境係 ④205へ

※申請書には団体の代表者の押印が必要です。

※登録申請書は、市公式サイトからダウンロードすることができます。



指定収集袋(燃やせるごみ袋)に広告を掲載しませんか

一般廃棄物指定収集袋(燃やせるごみ袋)に広告を掲載する広告主を募集します。

この収集袋は市内全域で使用され、多くの方の目に触れる有効な広告媒体です。ぜひ、事業所やお店のPRなどに活用してください。

掲載期間 平成29年7月から1年間程度
※袋の販売状況により異なります。

応募方法 3月31日(金)までに、羽村市
広告掲載申込書に必要事項を記入し、
広告原稿(データ)を添えて、郵送・
Eメールまたは直接応募先へ

※持参の場合の受付時間は、土・日曜
日、祝日を除く午前8時30分〜午後
5時です。

※申込書の様式は、市公式サイトから
ダウンロードすることができます。

※原稿データは、次のいずれかのフ
ァイル形式で提出してください。

ロイラストレターaiファイル(文
字アウトライン化済み)

□画像データ(JPEG、TIFF、
PDFでいずれも1200dpi以
上、モノクロ2階調)

※右記以外のファイル形式の場合は、
事前に相談してください。

掲載の決定 羽村市有料広告掲載に関
する取扱要綱および羽村市指定収集
袋広告掲載取扱基準に基づき審査し、
広告掲載の可否を決定します。応募
多数の場合は、要綱に定める優先順
位により決定します。

特典 広告主が希望する場合は、市
公式サイト内の第2階層に、バナー広
告を3か月間無料で掲載することが
できます。

応募先・問合せ 生活環境課生活環境
係(☎222-20518601(所在地
記載不要)
✉s208000@city.hamura.tokyo.jp



▲図1



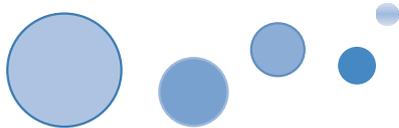
▲図2

■ 広告掲載枠・掲載料

袋の種類		掲載位置	広告の大きさ	予定作成枚数	掲載料
燃やせるごみ袋(本体)	小(10ℓ)	表面中央部 (上図1)	13cm×17cm	700,000枚	70,000円
	中(20ℓ)		15cm×25cm	1,000,000枚	200,000円
	大(40ℓ)		19cm×28cm	500,000枚	150,000円
燃やせるごみ袋(外袋)	小(10ℓ)	表面中央部 (上図2)	9cm×14cm	70,000枚	45,000円
	中(20ℓ)		5cm×21cm	100,000枚	40,000円
	大(40ℓ)		6cm×21cm	50,000枚	45,000円

※外袋のみの広告掲載はできません。

リサちゃんといくるちゃんの
これ知ってる?
＜新しい資源収集カレンダーは
いつ配られるの?＞



資源収集カレンダーは、広報はむらより
ちよつと小さいから、気を付けて見てね。

リサちゃん

いくるちゃん

4月からの資源収集カレンダーは3月15日号
の広報はむらと一緒に配られるよ。

表彰

平成28年度消防総監特別優良表彰(表彰旗)

1月8日に羽村第一中学校で挙行された消防出初式で、東京消防庁消防総監から羽村市消防団に対して、消防総監特別優良表彰の表彰状と表彰旗が授与されました。

この表彰は平成28年中の災害出動や日々の訓練、操法大会での功績が認められ、授与されたものです。

①問合せ 防災安全課防災係 207



▲表彰の様子

暮らし

緑の募金にご協力を

東京緑化推進委員会では、森林整備と緑化の推進に向け、

募金活動と募金を利用したさまざまな事業に取り組んでいます。皆さんから寄せられた貴重な募金は、東京の森林整備、道路や公園などの花壇への植栽や緑化に役立てられます。

▼平成29年度実施期間
 □春 3月1日(水)～5月31日(水)
 □秋 9月1日(金)～10月31日(火)

募金箱設置施設

市役所1階 案内・市役所2階環境保全課・保健センター・福祉センター・ゆとりぎ・図書館・スポーツセンター・スイミングセンター・郷土博物館

※平成28年は、施設窓口で5万135円、動物公園での募金活動で9万143円の募金がありました。ご協力ありがとうございました。

①問合せ 東京緑化推進委員会 ☎528-0644 / 環境保全課環境保全係 225

初開催!「にじいろフリーマーケット」出店者募集

「インターネットで申込み&車で出店」という新しい形のフリーマーケットを行います。

す。メールで申し込んだら、品物を車に載せて会場へ乗り入れ。車のドアを開けて、そのままお店をオープン!

▼日時 4月2日(日)午前10時～午後1時(悪天候の場合は中止) / 会場 スポーツセンター第2駐車場(農産物直売所隣) / 出店者資格 市内在住・在勤の20歳以上の個人または団体

※家庭内の不用品の再活用を目的としています。営業目的の出店はできません。

区画数 20区画(先着順) / 参加費 1区画(2.5m×6m) 800円(当日支払いをお願いします) / 取扱品 家庭で不要になった品物、壊れていない物

※大型家電、食料品、ペットなどの販売はできません。

主催 羽村市にじいろフリーマーケット実行委員会 / 共催 羽村市消費生活センター運営委員会 / 申込み 3月6日(月)午前9時から、ウェブサイト

内の「羽村市消費生活センターにじいろフリーマーケット」へ ※サイト内の「出店ルール」などをよく読んでから申し

込んでください。
 ①問合せ 消費生活センター ☎555-1111 ④840

税金

平成29年度分 償却資産の申告を

市内に償却資産を所有している方および市内事業者は、毎年1月1日に所有している資産を、市に申告する義務があります。忘れずに申告してください。償却資産の申告漏れなどがある方には、3月上旬にお知らせを送付します。

※申告書が必要な場合は、連絡してください。

※電子申告も受け付けています。詳しくは、市公式サイトをご覧ください。

①申告先・問合せ 課税課資産税係 ④157

健康

愛の献血にご協力を!

献血者の減少や、血液需要に季節的な変動があるため、

一時的に血液が不足することがあります。皆さんのご理解とご協力をお願いします。

▼日時 3月22日(水)午前10時～正午、午後1時15分～4時 / 会場 市役所正面玄関横 / 対象 16～69歳の方(65歳以上の方は、60～64歳のときに献血の経験がある方) / 内容 400ml、200ml献血

※胃腸薬・ビタミン剤・血圧降下剤を服用している方も献血可能です(健康状態を考慮し、医師の問診などによりご遠慮いただく場合もあります)。

■200ml献血についてお願い 献血実施にあたり、医療機関から依頼された200ml献血の必要量が東京都内各献血会場において確保できた場合には、200ml献血の受付を終了することがあります。ご了承ください。

※直接会場へお越しください。

①問合せ 保健センター ☎555-1111 ④623

福祉



第十回戦没者遺族特別弔慰金の締切り迫る

戦没者等の遺族に特別弔慰金(記名国債)を支給していただきます。申請期限があと1年と迫りましたので、支給対象となる方で、まだ申請をしていない方は、早めに申請をしてください。

▼支給対象者 戦没者等の死亡当時の遺族で、戦没者等の死亡時まで引き続き1年以上の生計関係を有していた方1人/支給内容 額面25万円、5年償還の記名国債/請求期間 平成30年4月2日まで

※請求期間を過ぎると第十回特別弔慰金を受けることができなくなりますので、ご注意ください。

必要書類 戸籍抄本・マイナンバー通知カード(マイナンバーカードを持っていない方)・本人確認書類(免許証・住基カード・マイナンバーカード・保険証(2種類)のうちいずれか)など

保管してあれば、請求時に窓口にて持参してください。※申請者の状況により必要書類の内容が異なります。詳しくは窓口でお知らせします。

①請求窓口・問合せ 社会福祉課庶務係 116



子育て



義務教育就学児医療費助成制度(子)の申請を

■小学校に入学するお子さんは(子)の申請をしてください。

現在「乳幼児医療費助成制度(乳)」の医療証を持っているお子さんで、4月から小学校に入学予定(平成22年4月2日〜平成23年4月1日生まれ)の方は、3月31日(金)で(乳)医療証の有効期間が終了します。4月1日(土)からは、「義務教育就学児医療費助成制度

(子)の対象となります。この制度は、義務教育就学児を対象とし、医療費の自己負担分(3割)のうち、通院1回につき200円(上限額)を除いた金額を助成するものです。所得制限はありません。

(子)医療証の交付を受けるには、申請手続きが必要です。3月10日(金)までに、対象の家庭へ案内通知を発送します。必要書類を添えて手続きをお願いします。

▼受付期間 3月13日(月)〜4月28日(金)(土・日曜日、祝日を除く)の午前8時30分〜午後5時(正午〜午後1時を除く)

※受付期間に申請した方は、4月1日(土)からの認定となります。5月以降も随時受け付けますが、申請した日からの認定となります。注意してください。

※郵送で申請する場合は、案内通知に記載された必要書類を「〒2005-8601(所在地記載不要)羽村市子育て支援課支援係」へ送付してください。

■現在、小学校入学前のお子さんで(乳)医療証を持っている

ない方または小・中学校に通っているお子さんで(子)医療証を持っていない方は、申請手続きをしてください。随時受け付けています。認定は申請のあった日からとなります。

▼申請に必要なもの

- 対象児童の保険証の写し(表面のみ)
- 平成28年1月1日に羽村市に住民登録のなかった方は「平成28年度課税(非課税)証明書」
- 印鑑(朱肉を使用するもの)
- マイナンバーカード(マイナンバーカードを持っていない方は、マイナンバー通知カードと身分証明書(免許証など))

①申請先・問合せ 子育て支援課支援係 237



地域密着！廃棄物処理ならおまかせ

長年放置されたお部屋・あかすの間など...
廃棄物でお困り事はございませんか？
このお悩み私達が解決します！

ポイントが貯まるよ！

丸順商事(有)
富士見平2-1-14
(受付時間 8:30~17:00)

Before After

丸順商事株式会社 検索 ☎042-554-2229

医療法人社団天陽会

柳田医院 内科 糖尿病内科
禁煙外来・特定健診 予約制

日本糖尿病学会 糖尿病専門医

羽村市羽東1-30-20 ※新奥多摩街道沿い

診療時間 午前8:30~12:30 午後15:00~19:00 土曜日12~13:00
休診日 日曜日・祝日

042-555-1800

友の会あります 羽村 糖尿 検索

駐車場 ゆとりの20台

有料広告

募集

児童館遊びクリエイター(臨時職員)募集

▼応募資格 保育士または教諭の資格を持つている方で児童館の仕事に関心のある方／募集人員 若干名／勤務日時 午前8時45分～午後5時15分(休館日週1日、土・日曜日、祝日勤務あり)、月18～20日程度のローテーション勤務／勤務場所 市内の児童館／勤務内容 児童の遊び指導、児童向け事業の企画運営、施設の管理運営など／雇用期間 4月1日から6か月間／賃金(時給) 平日1040円、土・日曜日、祝日1140円

①申込み・問合せ 3月10日(金)まで(土・日曜日を除く)の午前8時30分～午後5時に、市役所2階児童青少年課または3階職員課にある臨時職員等登録台帳に必要事項を記入し「顔写真(縦横各3cm以上)の大きさ・証明写真でなくても可」、資格を証明する書類の写し」を添えて、直接児童青少年課児童青少年係②263へ

※臨時職員等登録台帳は、公式サイトからダウンロードすることができます。

審議会などの傍聴

平成28年度 第3回羽村市地域包括支援センター運営協議会

▼日時 3月10日(金)午後7時30分～/会場 市役所東庁舎4階特別会議室/定員 5人(先着順)

※直接会場へお越しください。

①問合せ 高齢福祉介護課地域包括支援センター係④195

平成28年度 羽村市防災会議

▼日時 3月17日(金)午後2時～/会場 市役所東庁舎4階特別会議室/定員 5人(先着順)

※直接会場へお越しください。

①問合せ 危機管理課危機管理係⑤217

第2回羽村市子ども子育て会議

▼日時 3月22日(水)午後7時～/会場 市役所東庁舎4階特別会議室/定員 10人(先着順)

※直接会場へお越しください。

①問合せ 子育て支援課保育・幼稚園係⑥232

第3回羽村市国民健康保険運営協議会

▼日時 3月23日(木)午後1時30分～/会場 市役所西庁舎5階委員会室/定員 5人(先着順)

※直接会場へお越しください。

①問合せ 市民課保険係⑦127

施設から

スイミングセンター

☎579-3210

トレーニングルームプログラム

骨盤ヨガ

調整に効果的なヨガの動きを取り入れて、内臓の活性化

冷え・むくみの解消、姿勢の改善、ゆがみの調整や、ホルモンバランスを整えていきます。

▼日時 4月2日(日)毎週日曜日午前9時30分～10時30分/会場 2階会議室/定員 20人(先着順)/参加費(1回) 800円/持ち物 運動できる服装・タオル・飲み物/申込み 当日、直接2階サウナ受付へ

第1期水泳教室 申込受付開始

4月から始まる第1期水泳教室の申込受付を開始します。

▼申込受付期間 3月26日(日)～4月8日(土)(月曜日を除く)の午前9時～午後8時50分/教室日時 4月9日(日)～6月3日(土)の各曜日・全8回

○火曜日：幼児水泳教室午後3時～3時50分、午後4時～4時50分・スイマーズ午後7時～7時50分

○水曜日：幼児水泳教室午後3時～3時50分・小学生水泳教室午後4時～4時50分、午後5時～5時50分、午後6時～6時50分

○木曜日：幼児水泳教室午後

3時～3時50分、午後4時～4時50分・小学生水泳教室午後4時～4時50分、午後5時～5時50分

○金曜日：幼児水泳教室午後3時～3時50分、午後4時～4時50分・小学生水泳教室午後4時～4時50分、午後5時～5時50分、午後6時～6時50分・スイマーズ午後7時～7時50分

○土曜日：小学生水泳教室正午～午後0時50分、午後2時～2時50分、午後3時～3時50分・スイマーズ午後3時～3時50分

○日曜日：小学生水泳教室午前11時～11時50分、正午～午後0時50分・大人水泳教室午後7時～8時50分

参加費(全8回分) 幼児水泳教室5600円、小学生水泳教室5200円、大人水泳教室8800円、スイマーズ6000円/申込み スイミングセンター受付にある申込用紙に記入し、直接受付へ

※小学生以下は午後5時以降、16歳以上の保護者の送迎が必要です。

図書館

☎ 554-2280

親子で図書館員参加者募集

図書館の仕事って、なんだろう？カウンターでの貸出・返却のほかになんかことをしているのかな？皆さんの知らない図書館の仕事や様子を、今回は親子で来て、見て、体験してみてください。

▼日時 3月25日(土)午前9時

午後3時/会場 図書館

対象 市内在住の小学校3・4年生の親子(保護者1人子ども1人)/定員 6組(先着順)/申込み 3月1日(水)午前10時から、電話または直接図書館へ(祝日以外の月曜日を除く午前10時～午後5時)

ゆとりぎ

☎ 570-0707

公共施設予約システムの停止

ゆとりぎの自家用電気工作物の法定点検などを行うため、次の日時で公共施設予約システムを停止します。ご了承ください。

ださい。

▼日時 3月6日(月)午前8時

午後5時/対象 ゆとりぎ・スポーツセンター・学校開放施設・公園施設

※作業の進捗よく状況により、変更する場合があります。

商工会から

アンテナショップ「はむらマルシェ」販売員ボランティア募集

羽村市商工会商業部会では、はむら花と水のまつり2017期間中、羽村駅西口観光案内所でアンテナショップを行います。販売員ボランティアとして参加してみませんか。

▼応募資格 ボランティア活動に理解と意欲がある方/募集人員 10人程度/活動期間 3月24日(金)～4月23日(日)/活動場所 羽村市観光案内所(羽東1-13-10)/活動内容 アンテナショップ「はむらマルシェ」での利用促進のための呼び込みおよび商品販売などの付随活動

①申込み・問合せ 3月1日

西多摩衛生組合から

フレッシュランド西多摩

イベント案内

写真展

羽村市シルバー人材センター「フォト桜友会」による作品展を行います。

▼期間 3月7日(火)～20日(月・祝)

①問合せ フレッシュランド西多摩 ☎ 570-2626

※フレッシュランド西多摩ウェブサイトをご覧ください。

社会福祉協議会から

臨時職員募集

障害者就労継続支援B型事業 いちよう

▼応募資格 ヘルパー2級以上・保育士・介護福祉士・教員免許のいずれかの資格と、普通自動車運転免許がある方

／募集人員 2人/勤務日 週5日午前8時30分～午後5時(7.5時間)/勤務場所 福祉センター内/勤務内容 障害のある方への日中活動の支援/雇用期間 4月1日～平成30年3月31日(以降の期間については協議により継続)

／賃金(時給) 1160円

①応募方法・問合せ 3月1日(水)～15日(水)(土・日曜日を除く)の午前8時30分から午後5時までに、電話連絡の上「履歴書・資格証明書(写し)」を郵送または直接社会福祉協議会障害者支援施設支援係

へ ☎ 205-0002 羽村市栄町2-18-1 ☎ 555-11200

※面接日は後日連絡します。

有料広告

不動産の購入・売却は当社へ

株式会社 山一ホーム 設立 31年

新築戸建 注文住宅 土地 マンション

☎ 0120-727-444

〒197-0012 東京都昭島市加美平2-14-1 TEL 042-539-7755 FAX 042-539-7766

広告掲載募集中

「広報はむら」に広告を掲載して、企業・事業所・商店などをPRしませんか。

申込みは、広告の掲載を希望する月の前々月の15日までです。

※詳しくは、市公式サイトをご覧ください。お問い合わせは、お問い合わせください。

問合せ 広報広聴課広報係 ☎ 339

官公署などから

自殺防止！東京キャンペーン

3月は東京都の自殺対策強化月間です。東京都の相談窓口は次の通りです。

東京都の相談

◇54時間特別相談

日時／電話 3月4日(土)午前0時～6日(月)午前6時／0120-58-9090(フリーダイヤル・東京自殺防止センター)

◇多重債務110番

日時／電話 3月6日(月)～7日(火)の午前9時～午後5時／03-3235-1155(東京都消費生活総合センター)

◇自殺予防ののちの電話

日時／電話 3月10日(金)午前8時～11日(土)午前8時(24時間)／0120-783-556(フリーダイヤル・日本ののちの電話連盟)

◇自死遺族のための電話相談

日時／電話 ①3月14日(火)～17日(金)の午前10時～午後10時／03-3796-5453(グリーフケア・サポートプラザ) ②3月20日(月・祝)～

22日(水)の午前11時～午後7時／03-3261-4350(全国自死遺族総合支援センター)

◇東京都自殺相談ダイヤル

日時／電話 3月27日(月)～31日(金)(5日間とも24時間)／0570-087478(メンタルケア協議会)

◇有終支援ののちの山彦電話

日時／電話 3月1日(水)～31日(金)の午後0時～8時(金曜日は午後10時まで)／03-3842-5311(有終支援ののちの山彦電話)

◇問合せ 東京都福祉保健局

保健政策課自殺総合対策担当 03-5320-4310

市の相談

市では、さまざまな相談を受け付けています。相談については、24ページをご覧ください。

◇問合せ 保健センター

55-1111(内627)

道路ふれあい月間 標語募集

国では、道路の正しい利用や道路愛護活動推進のため、毎年8月を「道路ふれあい月間」として定めています。この「道路ふれあい月間」で使用する標語を募集します。

道路は、生活の向上と経済の発展に欠くことのできない国民共有の財産です。みんなが道路と親しみ、ふれあい、常に広く、美しく、安全に、ともに楽しく利用し、子孫に受け継いでいきましょう。

▼応募期間 3月31日(金)まで(当日必着)

※詳しくは、国土交通省ウェブサイトをご覧ください。

◇問合せ 国土交通省道路局

道路交通管理課総務係 03-5253-8111

求職者支援制度の案内

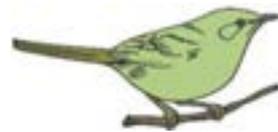
スキルアップで早期就職を実現しよう！

「求職者支援制度」とは雇用保険を受給できない求職者の方が、職業訓練によるスキルアップを通じて早期就職を実現するために、国が支援する

制度です。多数の訓練コースがあります。内容について詳しくはハローワーク青梅に問い合わせてください。

◇問合せ ハローワーク青梅

職業相談第二部門 0428-28-8808



多摩川堤防の伐採木 無償配布

希望の方は、必ず京浜河川事務所ウェブサイトを確認の上、お越しくください。

▼日時 3月11日(土)・12日(日)

の午前10時～午後3時

※雨天順延の場合、3月18日(土)・19日(日)の午前10時～午後3時です。

※無くなり次第終了します。

会場 青梅リバーサイドゴルフ場付近

◇問合せ 京浜河川事務所多摩川上流出張所

552-0667

若年就職面接会 3・10

ハローワーク青梅では、羽村市などと連携し、正社員就職を希望されるおむね39歳以下の方を対象とした就職面接会を行います。

▼日時 3月10日(金)午後1時

30分～4時(受付午後1時～3時)／会場 青梅市福祉センター2階(青梅市東青梅1-177-3、JR東青梅駅下車徒歩5分)／対象 おむね39歳以下の正社員就職を希望する方／参加企業 10社(予定)

※参加企業の情報は、2月下旬にハローワーク青梅の庁舎やウェブサイトに掲載します。

持ち物 複数枚の履歴書(複数の企業の人事担当者と直接面接ができます)・筆記用具

◇問合せ ハローワーク青梅

職業相談コーナー 0428-24-9163

市民公開講座「脳卒中にならないうために、脳卒中になっ てしまったら」

▼日時 3月25日(土)午後2時
～4時/会場 あきる野ルピ
ア/費用 無料

講演

■「脳卒中の治療～血栓溶解療法・血栓回収療法を含めて～」 小山英樹さん(公立福生病院副院長)

■「脳卒中後のリハビリテー
ション」 進藤晃さん(大久
野病院院長)

■「脳卒中の健康管理」 田尾
修さん(青梅市立総合病院
神経内科部長)

JICAボランティア「体験 談&説明会」

開発途上国で活動する、JICAボランティアの制度や内容について説明会を行います。ボランティアには技術系・医療系・教育系・農業系・

スポーツ系などさまざまな職種があります。
説明会は参加無料で、入退場自由です。ぜひ気軽にお越しください。

■青年海外協力隊・日系社会青年ボランティア

■シニア海外ボランティア・日系社会シニア

▼日時 4月6日(木)午後7時
～9時/会場 東急スクエアビル12階八王子市学園都市センター(JR八王子駅北口徒歩2分)/参加費 無料

※詳しくは、JICAポータル
サイトウェブサイトを閲覧
ください。

▼問合せ JICA青年海外
協力隊事務局募集課 ☎03-
5226-9813

国家公務員募集

人事院では、平成29年度中に次の採用試験を行います。受験案内などは人事院ウェブサイトで確認できます。

総合職試験(院卒者試験・大卒程度試験)

▼受付期間 3月31日(金)～4

月10日(月)
第1次試験日 4月30日(日)
一般職試験(大卒程度試験)

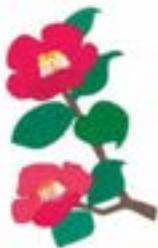
▼受付期間 4月7日(金)～19日(水)
第1次試験日 6月18日(日)
一般職試験(高卒者試験・社会人試験(係員級))

▼受付期間
インターネット: 6月19日(月)～28日(水)
郵送・持参: 6月19日(月)～21日(水)

第1次試験日 9月3日(日)
※申込みはインターネットで行ってください。個人の試験結果も確認できます。

▼問合せ 人事院関東事務局
☎048-740-2006
2008

http://www.jinji.go.jp/saiyo/saiyo.htm



3月のテレビはむら

「テレビはむら」は、多摩ケーブルネットワーク「TCN」デジタル放送055チャンネルで、毎週木曜日から水曜日までの1週間単位で放映しています。

■放映時間(30分)■

①午前9時～②午後5時～③午後9時～
※毎週土曜日に限り、「TCN」地上デジタル放送101チャンネルでも放送を行っています。(①午後1時30分～②午後5時～③午後9時～)
※最近の番組は、市公式サイトで動画配信しています。

問合せ 広報広聴課広報係☎505

羽村市防災週間特別番組 3.11を忘れない～宮城県岩沼市復興への取り組み～

羽村市では、東日本大震災の復興支援のため、職員を宮城県岩沼市へ派遣しています。

大震災から6年が経過し、津波の被害に遭った岩沼市では着実に復興が進んでいます。

岩沼市の取材を通じて、羽村市の防災のヒントを探ります。



▲復興のシンボル「千年希望の丘」(岩沼市)

トピック 第30回羽村市ふれあい綱引き大会

羽村の冬の一大イベント「第30回羽村市ふれあい綱引き大会」の模様をお届けします。

今年も、寒い冬を吹き飛ばす熱い戦いが繰り広げられました。



中央児童館(金) ☎ 554-4552
 西児童館(火) ☎ 554-7578
 東児童館(水) ☎ 570-7751
 図書 ☎ 554-2280
 ゆとろぎ ☎ 570-0707
 ※()は休みの日です。申込みもできません。

みる

■**ゆとろぎ 子ども映画会**
 日時 3月5日(日)午前10時30分
 11時30分
 入場料 無料
 上映作品 ムーミン・落ちてきた星の子／子犬と子ねこの冒険旅行／忍たま乱太郎のがんばるしかない(変更することがあります。)
 企画・運営 はむら16mm映像研究会
 ※当日、ゆとろぎへ来てください。
 ■**中央児童館 層間の月の観測会**
 日時 3月8日(水)午後4時～4時30分
 ■**中央児童館 ファミリー天体観測会**
 日時 3月8日(水)午後7時～8時

※中学生までの子どもは、保護者と
 いっしょに来てください。
共通
 対象 小学生～18さいの方
 参加費 無料
 ※当日、中央児童館へ来てください。
 ※中止の場合は、当日の午後3時に
 決定します。中央児童館に確認
 してください。



あそぶ

■**東児童館 スポーツの日「ドッチビーをしよう」**
 日時 3月11日(土)午後2時～3時
 対象 小・中学生
 ※当日、東児童館へ来てください。
 ■**あそびのポケット**
 児童館の遊びクリエーターといっ
 しょに手遊びや体を使った遊びなど
 をします。気軽に参加してください。
 時間 午前11時～11時30分
 ※当日、それぞれの児童館へ来てく
 ださい。

対象 2さい～小学校に入る前の
 子どもとその保護者
 参加費 無料
西児童館
 日にち 3月8日(水)
中央児童館
 日にち 3月9日(木)
東児童館
 日にち 3月14日(火)

くわく

■**西児童館 手作りおもちゃ教室**
 くぶつ飛びモンガ
 ペットボトルをバネに、画用紙に
 描いたモンガを竹串で飛ばします。
 日時 3月11日(土)
 ①午前10時～②午後1時～
 対象 幼児～小学生
 参加費 無料
 先生 おもちゃ病院ねじまわし
 ※当日、西児童館へ来てください。
 ※同時に行う「おもちゃの病院」で
 は、おもちゃについての話もしま
 す。保護者もいっしょに参加して
 ください。

きく

■**図書館 おはなし会**
 図書館や分室・図書室で行うおは
 なし会です。楽しいおはなしを用意
 して待っています。大人の方も、ぜ
 ひ参加してください。
本館 幼児向け
 パネルシアター「ねずみとかせ」
 などを行います。
 日時 3月11日(土)午前11時～
本館 小学生向け
 ストーリーテリング「うりひめ」
 などを行います。
 日時 3月18日(土)午前11時～
富士見平分室「おはなし会
 絵本「テスの木」などの読み聞か
 せを行います。
 日時 3月22日(水)午後3時～
 ※当日、直接会場へ来てください。



■ 3月の相談日

相談名	相談日	時間	会場・電話	
交通事故相談 (予約が必要です)	3月2日(木) 4月6日(木)	午後1時30分～ 4時	市民相談室 (市役所内) 555-1111 ☎ 541 ※相談は面接により 行っています。電 話相談は受け付 けていません。	
税務相談 (予約が必要です)	3月21日(火) 4月4日(火)	午後1時30分～ 4時30分		
相続・遺言等 暮らしの手続き相談 (実施日の1か月前 からの予約制)	3月14日(火) 4月11日(火)			
住宅建築 なんでも相談 (予約が必要です)	15日(木)			
行政・人権 身の上相談	16日(木)			
外国籍市民生活相談 (スペイン語・ハンゲル) (予約が必要です)	10日(金)・24日(金)	午後1時30分～ 3時30分		
法律相談 (実施日の1か月前 からの予約制)	3月1日(水) 10日(金) 25日(土) 4月5日(水) 14日(金) 22日(土)	午後1時30分～5時 (土曜日は午前9時 30分～午後1時)		
女性悩みごと相談 (実施日の1か月前 からの予約制) ※羽村市・福生市の どちらでも相談で きます。	<羽村市> 1日(水)・15日(水)・ 29日(水)	午後1時30分～ 4時30分		羽村市役所市民相談室 ※予約は市民相談係へ 555-1111 ☎ 541
	<福生市> 8日(水)・22日(水)	午前9時～午後1時		福生市役所第1相談室 ※予約は広報広聴係へ 551-1529
健康なんでも相談	9日(木)・23日(木)	午後1時30分～3時		保健センター 555-1111 健康相談：☎ 627 育児相談：☎ 626
育児相談	16日(木)	午前10時～11時		
特別金融相談 (前日までに予約)	14日(火)	午後2時～4時	羽村市商工会館相談室 555-6211	
年金相談	月・水・金曜日	午前9時～正午 午後1時～4時	市民課 555-1111 ☎ 140	
羽村駅西口 土地区画整理事業 に関する相談	月～金曜日	午前8時30分～正午 午後1時～5時15分	羽村駅西口 土地区画整理事務所 570-7474	
消費生活相談	月～金曜日	午前9時～正午 午後1時～4時	消費生活センター 555-1111 ☎ 641	
教育相談 (予約が必要です)	月～金曜日	午前9時～午後6時	教育相談室 554-1223	
高齢者生活相談	月～金曜日	午前8時30分～ 午後5時	地域包括支援センター (市役所内) 579-7785・ 555-1111 ☎ 197 地域包括支援センター あさひ 555-8815	
介護相談				
ひとり親・ 女性生活相談	月～金曜日	午前8時30分～ 午後5時	子育て支援課 555-1111 ☎ 239	
子育て相談	月～金曜日 (総合相談)	午前8時30分～ 午後5時	子ども家庭支援センター 578-2882	
	月～金曜日	午前8時30分～ 午後5時	しらうめ保育園 555-1019 各私立保育園	
	月・水・金曜日	午前9時～正午	西児童館 554-7578	
	火・木・土曜日	午前9時～正午	中央児童館 554-4552	
	火・金・日曜日	午前9時～正午	東児童館 570-7751	
ふれあい相談	木・金曜日	午前10時～ 午後4時	福祉センター 554-0304 フリーダイヤル 0120-294-992	
障害者(児)相談	月～金曜日	午前8時30分～ 午後5時	地域活動 支援センターあおば 555-1210	
	ピアカウンセリング (身体障害) 25日(土) (精神障害) 28日(火)	午後1時～4時	ピアカウンセリング (精神障害)のみ フリーダイヤル 0120-294-992	
ふくし(権利擁護等) 法律相談 (前日までに予約)	22日(水)	午後1時30分～ 4時30分	福祉センター 554-0304	

☐ 祝日は相談を行わない場合があります。各担当へ問い合わせてください。

■ 人口と世帯

■ 人口と世帯 (平成29年2月1日現在)

男 28,570人 (-14)
女 27,615人 (-45)
計 56,185人 (-59)
世帯数 25,518世帯 (-5)
()は前月比

■ 1月中の異動人口

出生 33人/死亡 46人
転入 190人/転出 236人
問合せ 市民課受付係 ☎ 123

■ 雇用対策職業・創業窓口相談

■ 3月の実施日時

- ☐ 雇用対策職業相談 3月8日(水)・22日(水)午後1時30分～4時30分
- ※ハローワーク青梅との共同事業です。ハローワーク青梅職員による相談や、企業へのアポイントメント、紹介状の作成も行います。
- 会場 産業福祉センター2階会議室
☎ 579-0156 (実施日のみ)
- ☐ 創業窓口相談会 3月8日(水)・24日(金)午後1時～5時 (前々日までに予約)
- 会場 産業福祉センター1階iサロン
問合せ 産業振興課商工観光係 ☎ 659

■ 3月のおしゃべり場

情報交換・出会い・友だちづくりの場として、ぜひ参加してください!

■ テーマ 生活リズム改善作戦

- ☐ 西児童館 3月10日(金)
- ☐ 中央児童館 3月16日(木)
- ☐ 東児童館 3月21日(火)
- 時間 午前10時30分～11時30分
- 問合せ 子ども家庭支援センター
☎ 578-2882

■ 臨床心理士による

「子どものこころ」ちょっと相談

臨床心理士が、お子さんの発達のこと、情緒的なことなどの相談に応じます。

■ 3月の実施日時

- ☐ 中央児童館 3月7日(火)
- ☐ 東児童館 3月10日(金)
- ☐ 西児童館 3月24日(金)
- 時間 午前10時～正午
- 問合せ 子ども家庭支援センター
☎ 578-2882

■ 夜間校庭使用受付 (4月分)

- 受付期間 3月15日(水)～25日(土)
(月曜日を除く)
- 受付時間 午前9時～午後9時
- 受付会場 スポーツセンター
- 使用施設 羽村東小学校・羽村第三中学校
- 問合せ スポーツセンター ☎ 555-0033



3月前半の休日診療

5日(日)

- [休日] 山川医院 ☎554-3111
- [準夜] 平日夜間急患センター ☎555-9999
- [歯科] うすい歯科医院 ☎579-1199

12日(日)

- [休日] 栄町診療所 ☎555-8233
- [準夜] 福生市保健センター ☎552-0099
- [歯科] 宇野歯科医院 ☎555-8241

休日・歯科：午前9時～午後5時 準夜：午後5時～10時
※医療機関によって受付時間が異なる場合がありますので、確認してください。

※上記の時間以外は、東京都医療機関案内サービス「ひまわり」へ ☎03-5272-0303 (24時間対応)
問合せ 保健センター



水道の漏水などの問合せ

市の指定を受けた工事事業者で修理できます。緊急の場合は、水道事務所または志摩設備工業㈱(☎555-3063)へ

収藏品ファイル

その47 シリーズ
むかしの暖房器具⑤
「懐炉(灰式)」

懐炉灰(植物の灰や炭の粉などを固めた燃料)を使うタイプの懐炉は、一般的に「灰式懐炉」と呼ばれ、江戸時代半ば(約320年ほど前)に発明されました。

火をつけた懐炉灰を金属製の容器に入れ、懐やポケットに入れて暖をとります。写真は昭和期の懐炉ですが、しくみは江戸時代のものと同じです。

▶懐炉

3

月前半のカレンダー

1日(水)	
2日(木)	市 手話通訳 ▶午前9時～正午 中 こぐまひろば ▶午前11時～
3日(金)	
4日(土)	市 土・日窓口開庁 区 東京の空襲資料展(月曜日を除く3月14日(火)まで) ▶午前10時～午後8時 区 ミニ朗読会 ▶午後2時～3時
5日(日)	市 土・日窓口開庁 リ 粗大ごみの直接持込受付 ▶午前9時～正午、午後1時～4時 第35回羽村市駅伝大会 ▶午前9時30分～、午前10時20分～(スタート・ゴール:富士見公園東側市道) 区 はむら市民ギャラリー第九回作品展(3月12日(日)まで) ▶午前10時～午後5時(最終日は午後3時まで)
6日(月)	公共施設予約システムの停止 ▶午前8時～午後5時
7日(火)	東 こぐまひろば ▶午前11時～
8日(水)	西 あそびのポケット ▶午前11時～ 中 昼間の月の観測会 ▶午後4時～4時30分 中 ファミリー天体観測会 ▶午後7時～8時
9日(木)	中 あそびのポケット ▶午前11時～
10日(金)	西 おしゃべり場 ▶午前10時30分～
11日(土)	市 土・日窓口開庁 西 手作りおもちゃ教室 ▶午前10時～、午後1時～ 西 おもちゃの病院 ▶午前10時～、午後1時～ 区 本のリサイクル ▶午前10時～午後4時 区 幼児向けおはなし会 ▶午前11時～ 東 スポーツの日「ドッジビーをしよう」 ▶午後2時～3時(対象:小・中学生)
12日(日)	市 土・日窓口開庁 区 本のリサイクル ▶午前10時～午後3時
13日(月)	区 [休] 臨時休館日
14日(火)	東 あそびのポケット ▶午前11時～
15日(水)	区 [休] 館内整理日 西 こぐまひろば ▶午前11時～ シ 入会説明会 ▶午後1時30分～ ゆ 運転者交通安全講習会 ▶午後7時～8時

市議会の日程

- 本会議●
日時 3月1日(水)・2日(木)・6日(月)・16日(木)(最終日) 午前10時～
- 予算審査特別委員会●
日時 3月3日(金)・9日(木)・10日(金)・13日(月) 午前10時～
- 常任委員会●
日時 3月7日(火)・8日(水) 午前10時～(予定)

- 市 市役所 ☎555-1111
- 羽村駅西口連絡所(出) ☎554-8320
- 三矢会館連絡所(出) ☎554-8214
- 小作台連絡所(出) ☎554-9656
- ゆ 生涯学習センターゆとろぎ(出) ☎570-0707
- 区 図書館(月) ☎554-2280
- ※小作台図書室(月) 図書館分室(月)(木)(日)
- 区 スポーツセンター(月) ☎555-0033
- 区 スイミングセンター(月) ☎579-3210
- 区 弓道場(月) ☎555-9255
- 郷 郷土博物館(月) ☎558-2561
- 水 水道事務所(出) ☎554-2269
- 区 コミュニティセンター ☎554-8584
- 区 市民活動センター(出) ☎555-1111

- 福 福祉センター ☎554-0304
- い いこいの里(月の最終日曜日) ☎578-0678
- 介 地域包括支援センター市役所内(出) ☎579-7785
- 地域包括支援センターあさひ(出) ☎555-8815
- 保 保健センター(出) ☎555-1111
- 平 平日夜間急患センター ☎555-9999
- 産 産業福祉センター(月) ☎579-6425
- 農 農産物直売所 ☎579-5467
- 動 動物公園(月) ☎579-4041
- リ リサイクルセンター(出) ☎578-1211
- 消 消費生活センター(出) ☎555-1111
- 子 子ども家庭支援センター(出) ☎578-2882

- 中 中央児童館(金) ☎554-4552
- 西 西児童館(火) ☎554-7578
- 東 東児童館(木) ☎570-7751
- 区 羽村駅西口土地区画整理事務所(出) ☎570-7474
- 斎 富士見斎場 ☎555-6269
- 瑞 瑞穂斎場 ☎557-0064
- フ フレッシュランド西多摩(月) ☎570-2626
- 病 公立福生病院 ☎551-1111
- 給 羽村・瑞穂地区学校給食センター(出) ☎554-2084
- 自 自然休暇村 ☎0551-48-4017
- シ シルバー人材センター(出) ☎554-5131
- 防災行政無線の放送内容を確認できます ☎0120-554-994

※()内は休館日